

お知らせ

平成25年8月6日

資料提供 三次記者クラブ

橋梁の施工不具合に伴う修補工事について

～尾道・松江自動車道 くにかねかわはし 国兼川橋（仮称）～

尾道・松江自動車道国兼川橋PC上部工事において、完成した橋面高さが計画値より-40mm～+70mm程度の不整合が生じていたことが判明し、平成25年5月に施工者に対して、瑕疵修補の請求を行いました。

修補対策工法の検討及び修補工事の設計が平成25年7月中旬に完了したことから、今後修補工事を実施します。

なお、当該修補工事による尾道・松江自動車道（きさ 吉舎IC（仮称）～みよしひがし 三次東JCT・IC間）の開通への影響は有りません。

■場 所

- ・広島県三次市向江田町地内 むこうえたまち

■不具合の内容

- ・完成した橋梁上部工事において、施工者が架設時の設計計算を誤ったことにより、橋面の一部において計画値より-40mm～+70mm程度の高さの不整合が生じた。

■修補工事の内容

- ・道路縦断線形を変更して橋面や橋台の高さを調整する工事を実施する。

■修補工事の期間

- ・平成25年8月中旬～平成25年11月下旬（予定）

●問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

TEL：(0824) 63 - 4121（代表）

【窓 口】	副所長（道路担当）	<small>しんたく</small> 新宅	<small>きよと</small> 清人
【担 当】	工務課長	<small>かのう</small> 狩野	<small>こうじ</small> 浩資
【広報担当】	建設専門官	<small>なかい</small> 中井	<small>きみお</small> 喜美男

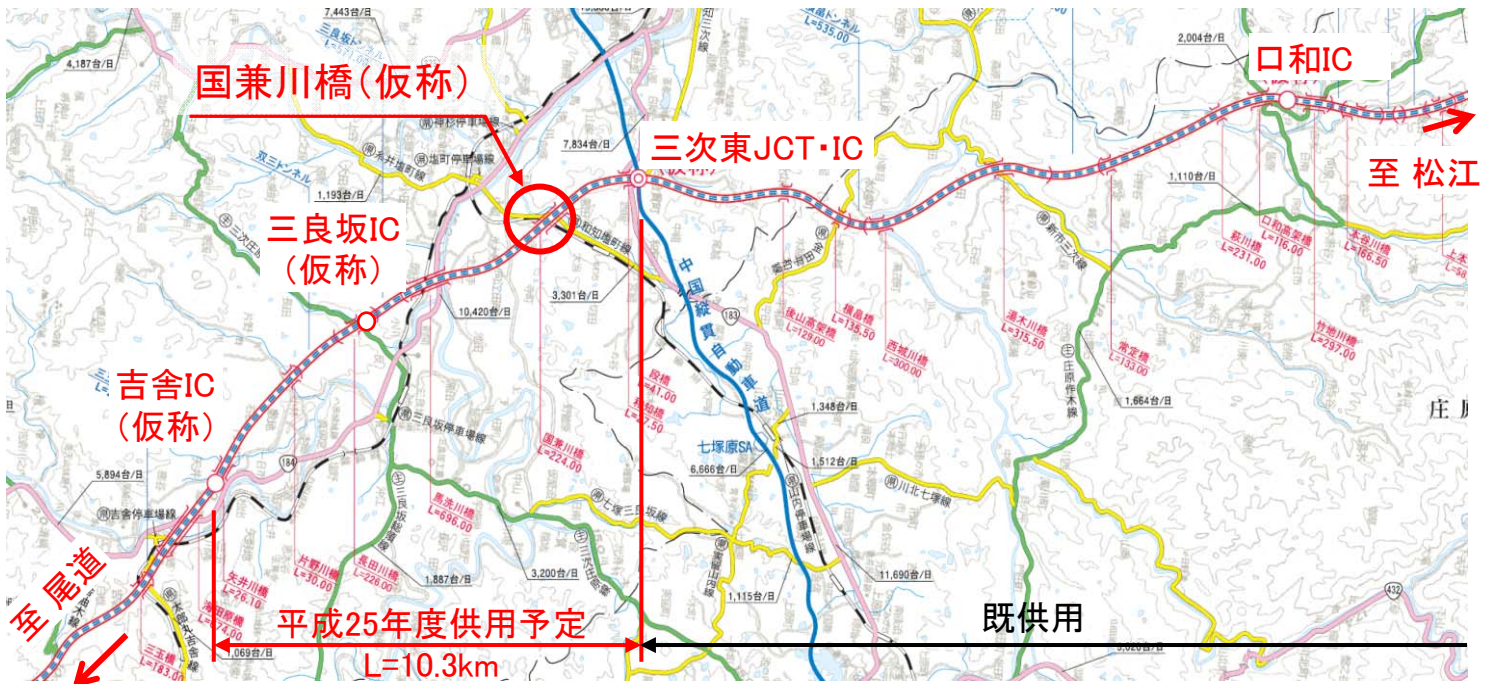
三次河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/>

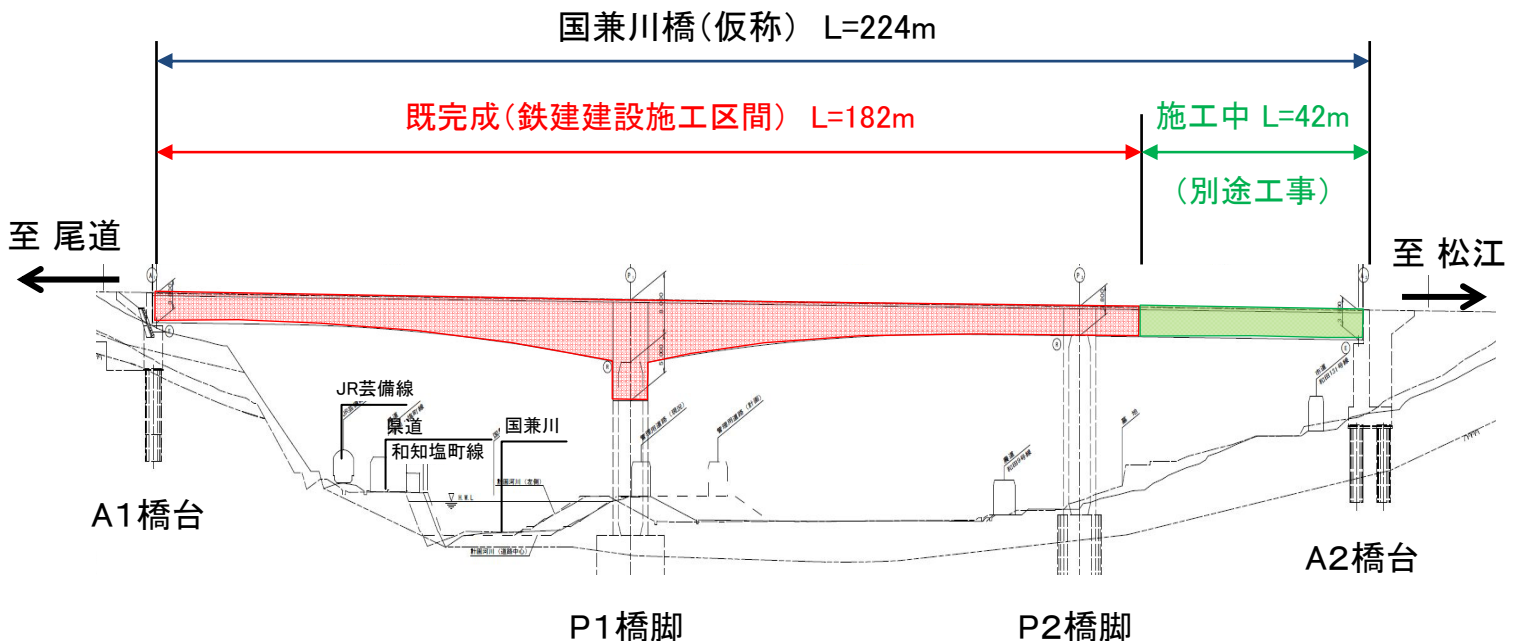
施工不具合にかかる修補について

- 工事名 : 尾道・松江自動車道国兼川橋PC上部工事
- 工事場所 : 広島県三次市向江田町地内
- 受注者名 : 鉄建建設 (株)
- 請負金額 : 637,633,500円 (税込み)
- 工期 : 平成21年1月9日～平成23年3月31日
- 経緯 : 平成23年3月末・・・工事完成
 平成25年3月中旬・・・施工高さの不具合を確認
 平成25年5月上旬・・・瑕疵修補請求
 平成25年7月中旬・・・修補工事の詳細設計完了

■ 位置図



■ 橋梁側面図



■不具合箇所写真（平成25年7月撮影）



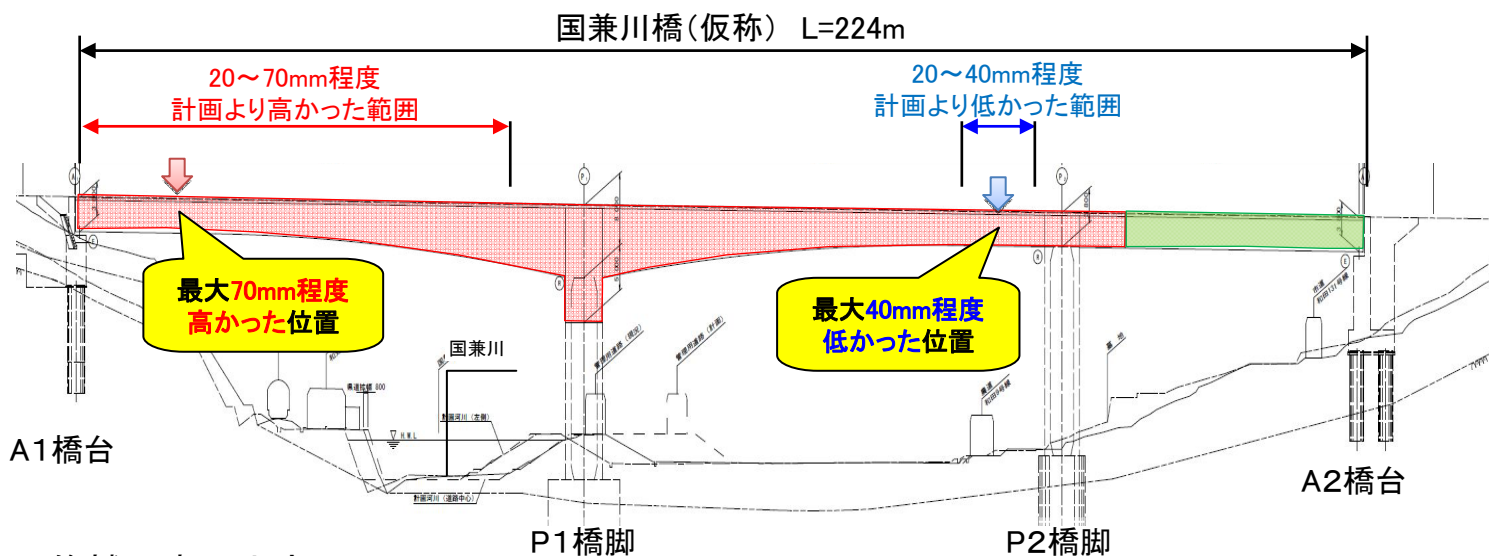
■架設状況写真（参考）



■施工不具合の状況と原因

本橋梁は、橋脚の上部から“やじろべえ”のようにバランスを取りながら、橋体を1ブロック(1ブロックは2.5m~4.0m)ずつ張出していく方法により橋梁を施工したもの。

施工の際にはコンクリート打設後の重量等の変化により橋体下がることを予め計算し、架設ステップ毎に上げ越高さを調整をしながら施工していくものであるが、施工者が上げ越計算のプログラム入力時に誤ったステップのコンクリート重量を入力したことにより、橋体の一部区間が本来の計画高さより最大A1付近で70mm程度高く、P2付近で40mm程度低く完成したもの。



■修補工事の内容

●修補工事の方法

道路縦断線形を変更して新たな橋面高さを計画し、橋面や橋台の一部を嵩上げすることにより高さ調整を行う。なお、これにより橋の死荷重が若干増加することになるが、橋の耐力について照査を行い問題がないことを確認している。

修補工事は、別途施工中のPC上部工事及び舗装工事等により施工を行う。

●高さ調整の方法

【橋梁部】

- ・橋面の高さ調整は、アスファルトにより調整を行う。
- ・地覆壁高欄、A1橋台については嵩上げコンクリートにより調整を行う。

【土工部】

- ・盛土施工中であることから、盛土(路床)の高さを変更することにより対応する。